

令和8年7月16日（木）

県政記者クラブ 各位

岩手県農林水産部畜産課
岩手県環境生活部自然保護課

県内の野生いのししにおける豚熱の確認について

○ 県では、豚熱ウイルスの侵入を監視するため、野生いのししの豚熱検査を行っていますが、県内で新たに1頭の陽性が確認されましたので、お知らせします。

1 発見・捕獲日等

県内発生例	発見日	市町村
262 例目	7月9日（木）死亡	洋野町

2 検査結果

令和8年7月16日（木）に岩手県中央家畜保健衛生所の遺伝子検査で陽性と判定

3 県の対応

- (1) 県内の養豚農場に対し、情報提供と感染防止対策及び早期通報の徹底を指導
- (2) 確認地点から半径10km以内の養豚農場において、異常がないことを確認

【報道機関の皆様へのお願い】

いのししの発見場所や養豚農場での取材は、豚熱のまん延を引き起こす恐れがあることから、厳に慎むよう御協力をお願いします。

〔参考〕

- 1 豚熱は、豚熱ウイルスが豚やいのししに感染することで起こる病気です。
- 2 豚熱ウイルスは、人には感染しません。
- 3 仮に豚熱にかかったいのししの肉、内臓を食べても、人の健康に影響はありません。

担当 畜産課 技術特命参事兼振興・衛生課長（佐々木）019-629-5722（内線 5722）
自然保護課 主査（佐々田）019-629-5371（内線 5371）